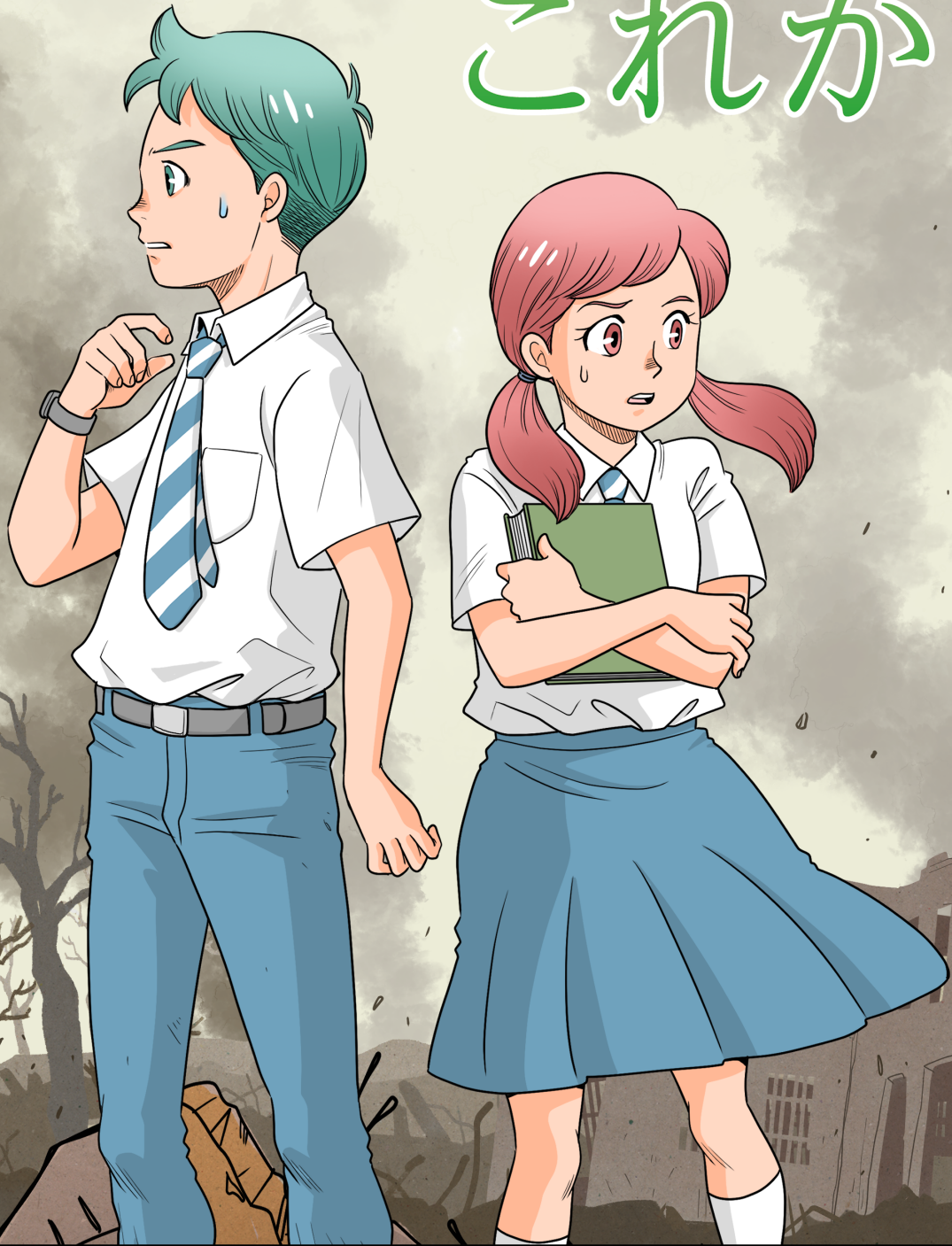


まんがで学び考える

# 沖縄戦とこれから



このまんがは子どもたちに「戦争の悲惨さ」を改めて知ってもらい「平和な未来」に向けて何が重要なのか考えてもらうためのツールとして制作しました。このまんがをきっかけに、平和の輪が広がることを願っております。

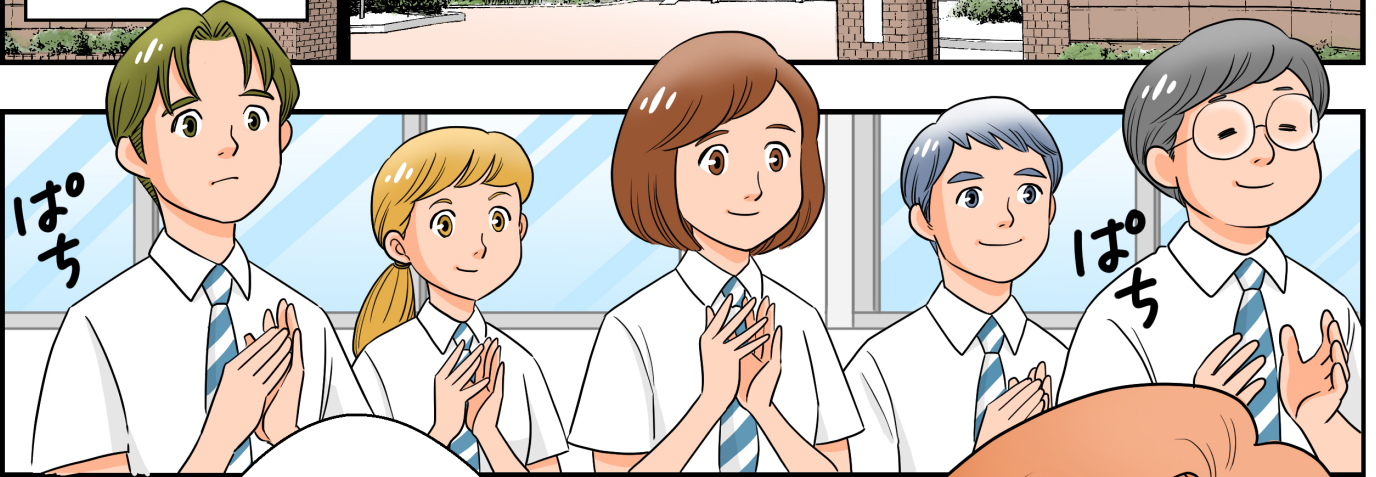
制作・監修：沖縄市平和・男女共同課 まんが：NWORKS合同会社



私たちが  
暮らしている  
平和で豊かな沖縄

しかし現在では  
想像できないような  
悲しい出来事が  
78年前にありました

※本作は2023年1月に制作されたものです



平和について

考える

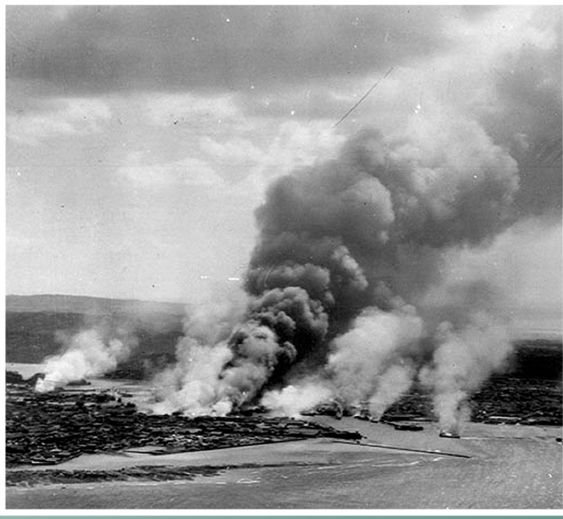
沖縄市役所平和・  
男女共同課  
比嘉と申します  
本日は平和に関する  
特別授業を行いたいと  
思います

皆さんは  
沖縄戦のことを  
どれくらい知って  
いますか？





1941年に  
太平洋戦争が勃発  
その戦火はやがて  
日本や沖縄へと拡大し  
1945年には  
沖縄本島で戦争が  
はじまりました



空襲により炎上する町

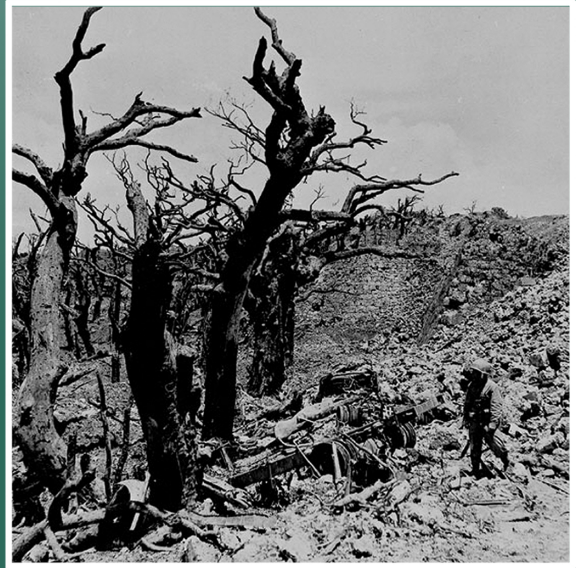


破壊された校舎



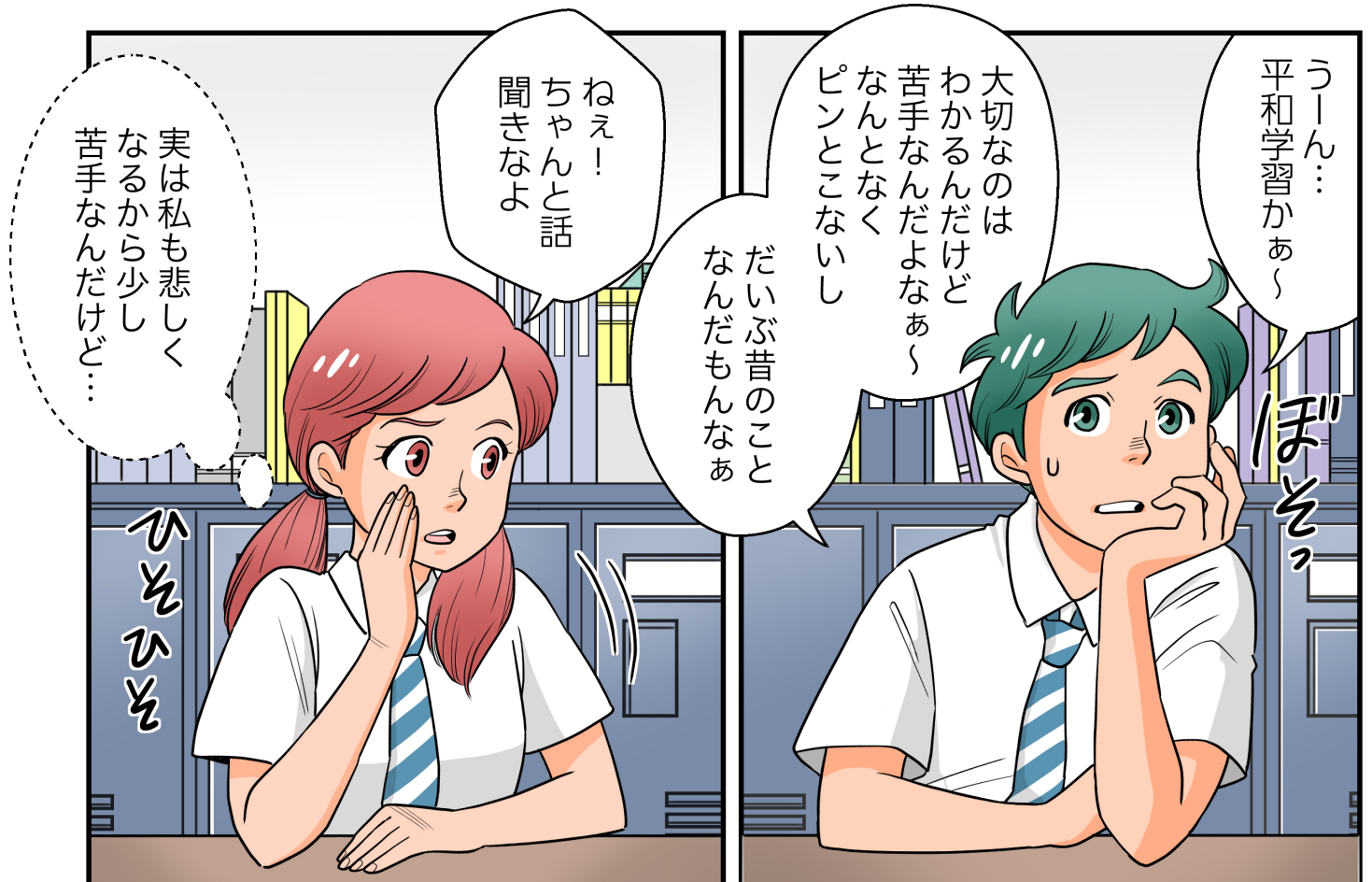
沖縄戦では約3ヶ月の間  
日本軍とアメリカ軍の  
激しい戦いが行われ  
「多くの命」と「日常」を失い  
人々は辛い避難生活を  
送りました

地上に刻まれた爆撃の跡



瓦礫の山となった首里城

※写真資料 沖縄県公文書館より



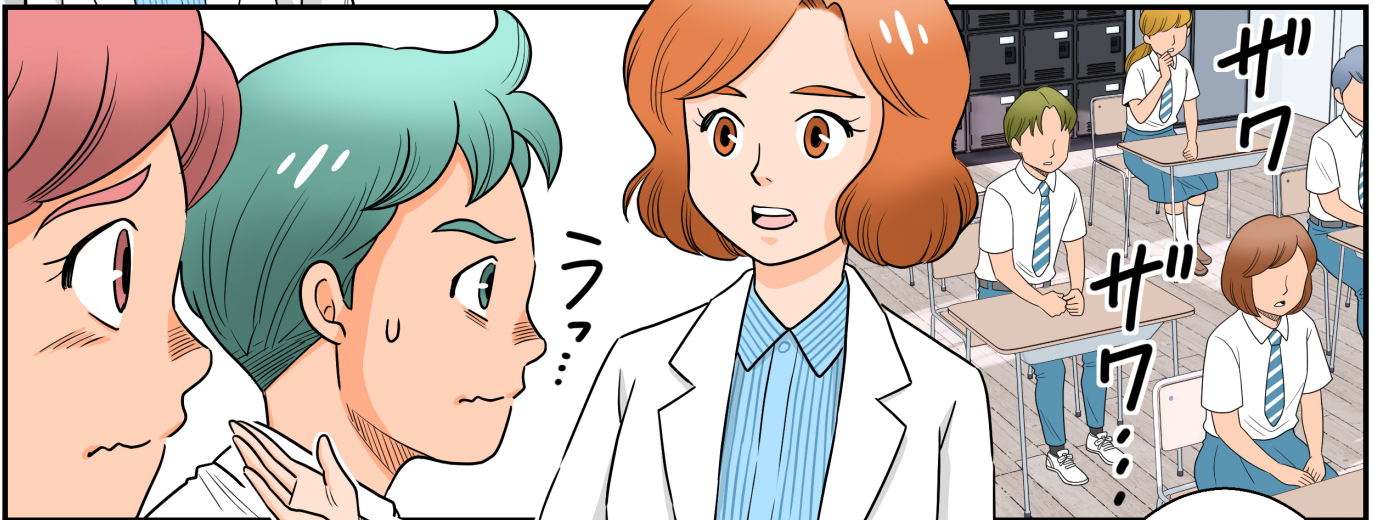


皆さんも戦時中の生活が大変だったと知っていると  
思います

具体的に知るとよりその悲惨さがわかると思いますー

- 沖縄戦での死者数はおよそ20万人  
(沖縄県民の約4人に1人の割合で人が亡くなった)
- 男性は戦地へ、高齢者や女性や子どもたちは銃弾や砲弾が飛び交う中で、避難生活を約3月間も続けた
- 14歳～17歳の子どもが戦地へかりだされることもあった

※数字や戦争中の状況を知ると同時に、亡くなった人それぞれに人生があり、それが突如失われてしまうことが、どれほどのことなのかを考えてみてください



さらに私たちは実際に沖縄戦を体験した人たちの声を聞きました：

それは現在の恵まれた環境で生活する私たちからすれば想像を絶するようなことが日常的に存在していました

例えばー